

平成30年度

事業報告書

平成30年度事業報告

概要

シルバー人材センター事業の背景となる国内の社会経済状況は、直近の日銀短観（3月調査）によりますと、代表的な指標の大企業・製造業の景気判断指数は、2四半期ぶりに悪化し、悪化幅は6年3ヶ月ぶりの大きなものとなりました。これは、米中貿易摩擦や英国のEU離脱問題を巡る先行き不透明感が強まり、世界経済の減速懸念が高まった影響等により、一部貿易の減退や売上・生産の鈍化等に繋がったものと指摘されております。

このような中、シルバー人材センター事業の柱であります登録会員数に関しては、国内の生産年齢人口減少という長期構造的要因による労働力不足が、今後も依然として強く見込まれるほか、企業等における65歳定年延長の推進、年金受給開始年齢の上昇等があいまって、会員増強に係わる周辺環境は厳しいものが見込まれております。

また川崎市内に住む75歳以上の人口割合は、昨年10月1日時点で初めて10.0%（全国平均14.2%）の二桁となり、政令市の中で有数の若い世代が多い川崎市においても、本市シルバー人材センターにおける会員の平均年齢は73歳を上回ってきており、センターとしても、75歳（後期高齢者）を超える会員の就労策をより一層真摯に検討すべきものと考えているところです。

契約金額につきましては、平成28年度より3年連続で漸減してまいりました。これは、適正就業推進に伴う契約継続の見直しや派遣事業への移行によるものが主たる要因と考えられ、平成30年度は登録会員数の増強及び就業の場の拡大について協議・検討し順次実施致しました。具体例として、平成29年度より取り組んでいる「認知度倍増計画」等を推進し、区役所相談員の各事務所への配置統合・拡充や、新規会員入会方式を月一回開催の登録説明会方式から予約制随時登録方式へ移行したり、ホームページに関しデザインを始めとして大幅に刷新しました。

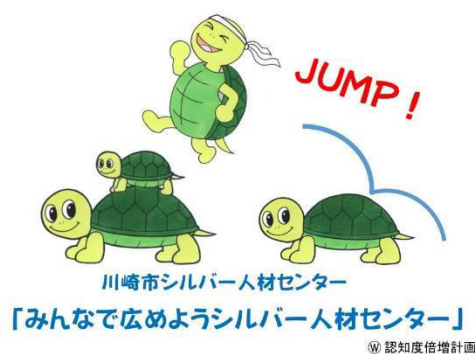
加えて、「かわさき南部斎苑」と「かわさき北部斎苑」の指定管理者として、民間事業者と共に事業運営を行っておりますが、平成30年度についても安心・安全を基に、公正で円滑な事業の執行に努めました。

当センターは、今後においても高年齢者の多様なニーズを的確に把握し、地域との連携と公益性の重要性を十分に認識し、地域社会に貢献するため事業推進を積極的に展開してまいります。

【認知度倍増計画の推進結果について】

平成 28 年度から契約金額の減少及び新規会員数の減少傾向がみられ始め、平成 29 年度に入ると、それらの傾向がより顕著となってきたため本計画を策定し推進を図ってきました。今後も計画推進は継続しますが、一旦平成 30 年度までの推進結果をとりまとめ報告します。

○認知度倍増計画のシンボルデザインとキャッチコピー
(職員による応募作品最優秀賞)



○ホームページの充実

①平成 31 年 1 月全面改訂。会員希望者、発注者他のアクセス目的達成が容易になるなど、全体のグレードアップが実現。

②川崎市 HP からのアクセスが可能に。「くらし・手続き」→「高齢者・介護保険」→「外部リンク」→「川崎市シルバー人材センター」

○会員登録方式の変更

会員登録説明会（月 1 回）での登録方式から、予約制随時登録方式に変更

(H31.1.16～)

○いきいき相談員の活用

区役所から各事務所へ配置転換（H 30.4.1）、相談業務期間を経て随時登録に対応（H 31.1.16～）

○子供へのアプローチ

川崎ふれあいプラザ内日進町こども文化センターとのコラボレーション企画で絵手紙づくり（講師は長谷川理事）を実施（H 29.12.14）

○市役所各局へのアプローチ

まちづくり局（高齢化の市営住宅対策協議継続）、環境局（ふれあい収集協力提案）、病院局（川崎病院自転車整理実施）、健康福祉局（看護短期大学での資料整理等提案）、教育委員会（後記③）、総務企画局（市退職職員セミナーでの会員募集チラシ配布実施）、高津区役所（区民課液晶モニターに会員募集広告掲載実施）

○ハローワーク川崎との連携

臨時ブースを開設（H 30.5 以降 6 回実施）

○計画への職員（全員）参加によるチャレンジアイデアを実践

①会員への認知度倍増計画具体案の募集

- ・会報にて募集（平成 30 年 1 月号）応募 2 件（マスコットの活用、チラシの積極的配布）各局面で実施

②医療機関の窓口でのパンフレットの配架

- ・川崎市医師会・病院協会・歯科医師会・看護協会・薬剤師会に訪問し協力依頼
- ・医師会は会員（約 800 人）にポスター送付と掲載依頼、病院協会は事務局長会議でポスターとチラシ配布、看護協会はチラシ配架と研修時の配布、薬剤師会は理事会でチラシ配布

③児童向けおさらい教室運営（教育委員会「地域の寺子屋」等）

- ・寺子屋運営に関する詳細確認、地区・会員・経費等を総合的に検討
- ・「はるひ野黒川地域交流センター」の管理運営業務を受託

④「市政だより」へのシルバー事業の掲載

- ・会員募集を掲載（平成 30 年 11 月 21 日号）

事業実施状況

I 公益目的事業－1（シルバー人材センター事業）

- 1 会員の増強と育成
- 2 就業機会の拡大・受注開拓
- 3 安全・適正就業の徹底
- 4 事業推進体制の強化

II 公益目的事業－2（葬祭場運営事業）

I 公益目的事業－1（シルバー人材センター事業）

1 会員の増強と育成

健康で働く意欲のある高齢者の会員入会を促進するため、地域班活動でのチラシの戸別配布、普及啓発促進月間のPR活動等多様な手法により積極的に取り組むとともに、市広報掲示板へのポスター掲示及び、市高齢者施設等でのポスター掲示やチラシ配布等を行いました。また、今年度はハローワークでの出張相談会やホームページのリニューアル、さらに新規会員入会を月一回開催の登録説明会方式から予約制随時登録方式へ移行することで利便性の向上と就業マッチングの迅速化が図れるよう改善に取り組み、会員増強及び就業マッチング強化を推進しました。結果として新規入会者数は467人。会員数は5,399人で、前年度に比べ318人（6.2%）の増加となりました。

新規会員の入会動機の上位3位は、「生きがい、社会参加」35.6%、「健康維持・増進」28.3%、「経済的理由」21.0%で、前年度と1位と2位が入れ替わり、「経済的理由」は前年度4位から3位となりました。また、「時間的余裕」は14.1%で4位となり、民間での高齢者雇用の延長・拡大がさらに進んでいるなか、社会貢献の一環として就業されるケースが多くなりました。

会員組織活動では、職群班活動は、植木班、除草班の事務所班全体会議等を開催し、組織活動の充実に努めると共に、地域班活動は全体連絡会議及び事務所連絡会議を開催し、会員間の情報交換等を行い連携強化に取り組みました。

◇会員数・会員の状況

	平成 29 年度末 会員数	平成 30 年度		平成 30 年度末 会員数	前年度対比
		入会者数	退会者数		
男 性	3,368 人	288 人	87 人	3,569 人	105.9%
女 性	1,713 人	179 人	62 人	1,830 人	106.8%
合 計	5,081 人	467 人	149 人	5,399 人	106.2%

◇事務所別入会登録会員数

	入会登録会員数		
	男性	女性	合計
南 部	121 人 (141 人)	85 人 (84 人)	206 人 (225 人)
中 部	78 人 (82 人)	47 人 (52 人)	125 人 (134 人)
北 部	89 人 (68 人)	47 人 (46 人)	136 人 (114 人)
合 計	288 人 (291 人)	179 人 (182 人)	467 人 (473 人)

※()内は 29 年度の実績

◇入会動機

	生きがい、 社会参加	健康維持 ・増進	経済的理由	時間的余裕	仲間作り	その他	計
男 性	97 人 (82 人)	90 人 (109 人)	55 人 (42 人)	45 人 (56 人)	1 人 (2 人)	0 人 (0 人)	288 人 (291 人)
女 性	69 人 (61 人)	42 人 (48 人)	43 人 (35 人)	21 人 (35 人)	1 人 (2 人)	3 人 (1 人)	179 人 (182 人)
合 計	166 人 (143 人)	132 人 (157 人)	98 人 (77 人)	66 人 (91 人)	2 人 (4 人)	3 人 (1 人)	467 人 (473 人)
割 合	35.6% (30.2%)	28.3% (33.2%)	21.0% (16.3%)	14.1% (19.2%)	0.4% (0.8%)	0.6% (0.3%)	100% (100%)

※()内は 29 年度の実績

◇新規入会会員の促進活動

配布・掲載媒体等	活動・掲載期間	活動及び掲載内容	配布・設置部数
A 4 チラシ	4/1 1/14	地域包括支援センター、シルバーハウジング・福祉住宅、老人いこいの家、老人福祉センター、社会福祉協議会（市・区）にチラシを配架等	1,000 枚 2,200 枚
	通年	各区役所、支所、出張所等庁舎にてチラシの配架	3,780 枚
	10/31	市退職予定者説明会において参考資料として配布	1,000 枚
	通年	地域班による個人宅へのチラシ配布（配布会員延べ 65 人）	26,530 枚
B 5 両面チラシ	毎月 1 回	川崎市が市内満 70 歳の高齢者に郵送する高齢者特別乗車証明書の封筒に同封	19,992 枚
会員募集 ティッシュ配架	10/1～	川崎区を除く各区の老人福祉センターにチラシ付きポケットティッシュを配架	1,500 個
A 4 ポスター	11 月中旬～	川崎市医師会を通じて川崎市内の診療所に医師会会報誌発送時同封	800 箇所
市広報掲示板での ポスター掲示	8/1～8/16 8/17～8/30	市広報掲示板に会員募集のためのポスターを掲示	524 箇所
市地域包括ケア システムポータル サイト掲載	通年	川崎市運営の地域包括ケアシステムポータルサイトへ会員募集について掲載	-
川崎市協働連携ポータルサイトつなぐっど KAWASAKI 掲載	通年	当センターの会員募集案内を掲載	-
高津区役所デジタルサイネージ掲載	10/1～	高津区役所に設置されているデジタルサイネージにて、当センターの会員募集 P R 動画	-
会員募集 ポスターの掲示	10/1～	市庁舎にて会員募集ポスターを掲示	38 ヶ所
市政だより	11/21 号	市政だよりにて会員募集案内を掲載	-
楽笑	夏号 春号	川崎市高齢者在宅サービス課発刊のシニア世代の情報誌にセンター入会案内等を掲載	各 7,100 部

アゼリア川崎 川崎市広報 コーナー展示 (市役所通り側)	1/4～1/18	川崎市協力のもと、当センターの会 員募集及び仕事募集のパネル展示	-
ハローワーク川崎 臨時ブース開設	5/28 7/30 9/25 11/26 1/28 3/29	本部事務所等職員と就業機会創出員 による事業説明とポケットティッシュ の配布	ポケットティッシュ 630 個
介護の予防いきいき 大作戦啓発イベント での活動	2/15	高津市民館で高齢者在宅サービス課 主催の啓発イベントにてブースを設 けパネル設置やチラシ等配架	100 枚

◇地域班会議開催状況

会 議 名	開催日	内 容	出席人数	事務所
全体連絡会議	5/30	実施報告、事業報告等	23 人	本 部
	3/25	実施計画、事務所地域班活動報告等	19 人	
事務所連絡会議	7/12	活動状況と今後の活動について	12 人	南 部
	9/13	普及啓発月間の活動について	12 人	
	2/22	活動報告及び配布活動について	13 人	
	8/21	事務所地域班活動について	5 人	中 部
	10/11	配布活動について	5 人	
	2/8	事務所地域班活動の報告について等	6 人	北 部
	7/12	地域班活動状況と今後の活動について	8 人	
	2/26	地域班の活動報告について	9 人	

◇職群班活動状況

職群班	会議名	開催日	内容	事務所
植木班	事務所班全体会議	2/21	次年度のグループ編成について	南部
	事務所グループリーダー会議	2/14	年度別植木受注の件数の報告	中部
	事務所グループリーダー会議	3/13	班長及び副班長の選任について	
	事務所班全体会議	3/13	グループ編成について、その他	
	事務所グループリーダー会議	1/30	受注・事故状況、グループ編成	北部
	事務所グループリーダー会議	2/28	受注・事故状況、グループ編成	
	事務所班全体会議	2/28	受注・事故状況、グループ編成	
除草班	事務所グループリーダー会議	2/14	年度別除草受注の件数の報告	中部
	事務所グループリーダー会議	3/14	班長及び副班長の選任について	
	事務所班全体会議	3/15	グループ編成について、その他	
	事務所グループリーダー会議	1/30	受注・事故状況、グループ編成	北部
	事務所グループリーダー会議	2/28	受注・事故状況、グループ編成	
	事務所班全体会議	2/28	受注・事故状況、グループ編成	

◇会報編集委員会開催状況

開催日	内容 (会員・職員編集委員による会報誌の編集会議)	出席人数	事務所
5/25	会報誌第70号(4月号)評価、第71号(7月号)構成検討等	9人	本部
8/29	会報誌第71号(7月号)評価、第72号(10月号)構成検討等	9人	
11/16	会報誌第72号(10月号)評価、第73号(1月号)構成検討等	9人	
2/21	会報誌第73号(1月号)評価、第74号(4月号)構成検討等	9人	

◇会報誌の発行部数

発行号	第70号	第71号	第72号	第73号
発行月	平成30年4月	平成30年7月	平成30年10月	平成31年1月
発行部数	5,600部	5,800部	5,800部	5,900部

◇講習会、研修会等実施状況

講習名	開催日	内 容	参加人数	会 場
植木作業説明会	6/14	植木作業の方法について	2人	中部事務所
除草講習会	6/26	新規除草会員向け実技研修	2人	南部事務所
除草班新人研修会	6/26	除草班の仕組み等	2人	南部事務所
除草作業説明会	7/10	除草作業説明	2人	中部事務所
除草作業説明会	8/23	新人向け除草作業説明	2人	北部事務所
植木作業説明会	11/19 11/20	新人向け植木作業説明	3人	中部事務所
除草作業説明会	11/20	新人向け除草作業説明	2人	中部事務所
植木作業説明会	10/23	新人向け植木作業説明	1人	北部事務所
自転車対策事業 就業者向け接遇研修	11/26	自転車対策業務の状況、 応対の方法について	17人	てくのかわさき
植木作業説明会	2/14	新人向け植木作業説明	1人	中部事務所
調理講習会	2/22	初心者向け簡単健康調理 講習会（外部講師）	9人	てくのかわさき
ハウスクリーニング 講習会	2/26	家事援助会員向け水回り 中心のハウスクリーニング について	30人	南部事務所

◇ホームページ閲覧状況

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
件数	1,680件 (1,646件)	2,278件 (1,723件)	1,734件 (1,652件)	1,700件 (1,424件)	1,763件 (1,659件)	1,414件 (1,562件)	
月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
件数	1,850件 (1,603件)	1,656件 (1,508件)	1,249件 (1,195件)	1,918件 (1,600件)	1,669件 (1,501件)	1,693件 (1,742件)	20,604件 (18,815件)

※()内は29年度の実績

◇ホームページ検討会議

開催日	内 容	出席人数	会 場
10/4 12/12	ホームページ制作会社との打合せ	4人	本部事務所

2 就業機会の拡大・受注開拓

会員、役職員及び就業機会創出員が一体となって受注開拓活動を行い、公共機関、企業、一般家庭及び関係団体などに高齢者の就業について理解と協力を依頼しましたが、受注件数は6,865件で、前年度に比べ866件(11.2%)の減少となりました。

また、請負受託事業契約金額は、約11億3,344万円となり、前年度に比べ約1億2,836万円(10.2%)の減少となりました。

一方、労働者派遣事業契約金額は、約8,436万円で適正就業推進等により、前年度と比べ、約1,546万円(22.4%)増加となりました。

職群別では、「技術群」が高齢ドライバーによる事故リスクの増加から自動車運転業務の撤退により95.8%減、「技能群」が10.1%減、「事務」が13.1%減、「管理」が4.3%減、「折衝・外交」が7.6%減、「軽作業」が6.5%減、「サービス群」が6.4%減となりました。

発注者分類では、企業の契約金額は前年度比約11,929万円の減額で12.5%減となり、個人からの受注は、前年度対比で、件数は756件減、契約金額は約1,600万円減となりました。

就業率については、就業実人員が9.8%減少しました。

◇職群別契約実績状況

	平成29年度			平成30年度			
	受注件数 (件)	契約金額 (円)	構成比 (%)	受注件数 (件)	契約金額 (円)	構成比 (%)	前年度対比 (%)
技術 パソコン指導、 施設送迎車運転等	42	57,846,358	4.6	16	2,422,812	0.2	4.2
技能 植木、大工、塗装、 襖・障子の張替等	2,992	89,739,460	7.1	2,731	80,666,079	7.1	89.9
事務 受付事務、宛名書き 筆耕等	44	17,906,128	1.4	39	15,552,829	1.4	86.9
管理 放置自転車対策、 駐輪場管理、 施設管理	239	461,513,746	36.6	216	441,538,960	39.0	95.7
折衝・外交 販売、配達、配布等	24	8,552,723	0.7	21	7,896,832	0.7	92.4
軽作業 清掃、除草、 カゴカート整理等	3,775	564,566,674	44.7	3,288	527,693,706	46.6	93.5
サービス 家事援助、子育て支 援、福祉施設での仕 事等	615	61,680,098	4.9	554	57,672,266	5.0	93.6
合計	7,731	1,261,805,187	100.0	6,865	1,133,443,484	100.0	89.8

◇公共・企業・個人別実績状況

	平成29年度			平成30年度			
	受注件数 (件)	契約金額 (円)	構成比 (%)	受注件数 (件)	契約金額 (円)	構成比 (%)	前年度対比 (%)
公共	244	126,802,995	10.0	235	133,739,424	11.8	105.4
企業	1,349	958,260,272	76.0	1,248	838,962,921	74.0	87.6
個人	6,138	176,741,920	14.0	5,382	160,741,139	14.2	90.9
合計	7,731	1,261,805,187	100.0	6,865	1,133,443,484	100.0	89.8

◇就業会員実績

	平成29年度	平成30年度	前年度対比
就業実人員	2,348人	2,118人	90.2%
就業延日数	297,681人日	264,645人日	88.9%
配分金額	1,151,221千円	1,031,422千円	89.6%
1人月平均就業日数	10.5日	10.4日	99.0%
1人月配分金額	40,858円	40,581円	99.3%
就業率	46.2%	39.2%	7ポイント減

◇福祉・家事援助・子育て支援事業実施状況

区 分	受注件数	就業延人員	契約金額
福祉サービス	13件	1,433人日	5,232,374円
家事援助サービス	269件	10,930人日	28,650,751円
子育て支援サービス	260件	4,172人日	11,565,805円
介護予防・地域支え合いサービス	11件	1,643人日	8,066,241円
合 計	553件 (633件)	18,178人日 (30,194人日)	53,515,171円 (109,984,923円)

※()内は29年度の実績

◇家事援助・子育て支援懇談会

会 議 名	開催日	内 容	出席人数	事務所
家事援助・子育て支援 懇談会	2/19	状況確認・報告等	9人	中 部

◇福祉・家事援助サービスに係る会議の出席状況

会 議 名	開催日	内 容	出席人数	会 場
全シ協主催 福祉・家事援助 サービス担当者会議	12/17	福祉・家事援助サービス 事業の現状等について	3 人	連合会館

◇家事援助・子育て支援チラシ配架

チラシ種類	期間	活動及及び掲載内容	配布部数
家事援助・子育て支援 チラシ	随時	各区役所庁舎内担当課への事業説明と チラシの配架依頼	1,200 枚

◇地域サポート事業実施状況

受注件数	就業延人員	契約金額
252 件 (278 件)	599 人日 (605 人日)	1,673,692 円 (1,825,272 円)

※()内は 29 年度の実績

◇就業機会創出活動状況

創出員数	活動日数	訪問件数合計	新 規	既 存	うち女性 就業先開拓
1 人	125 日	791 件	494 件	245 件	136 件

◇コーディネーター活動状況

職 種	人数	活動日数	訪問面談（コーディネート）件数
家事援助・子育て支援	5 人	96 日	95 件

◇コーディネーター会議（3 事務所合同）

職 種	開催日	内 容	出席 人数	会 場
家事援助・育児支援	8/28	平成 29 年度活動報告等	10 人	南部事務所
家事援助・育児支援	11/27	情報交換等	10 人	
家事援助・育児支援	3/26	情報交換等	9 人	

◇事業の普及啓発及び広報活動状況

配布物内容等	実施期間 (掲載期間)	方法等	配布枚数
保育施設向けチラシ	6/23	こども未来局保育課を通じ、市内保育施設へ保育施設向けに特化したチラシを配布	395 枚
ひとり親家庭サポートガイドブック	7 月末	川崎市発刊のひとり親家庭向きガイドブックに掲載 (家事援助・子育て支援案内)	7,000 部
ひとり親家庭のみなさんへ	7 月末	川崎市発刊のひとり親家庭向きリーフレットに掲載 (家事援助・子育て支援案内)	7,000 部

◇会員及び班等による普及啓発・広報活動状況

活動項目	実施日 (期間)	実施 事務所	参加 人数	活動内容
地域班によるチラシ 配布活動	10/2 ～10/26	南部	13 人	川崎・幸・中原区の個人宅にチラシ配布 (6,250 枚)
	3/5 ～3/25		13 人	川崎・幸・中原区の個人宅にチラシ配布 (3,780 枚)
	10/15 ～10/25	中部	5 人	高津・宮前区の個人宅にチラシ配布 (2,500 枚)
	2/18 ～2/26		6 人	高津・宮前区の個人宅にチラシ配布 (3,000 枚)
	10/2 ～10/22	北部	9 人	多摩・麻生区の個人宅にチラシ配布 (4,500 枚)
	3/1 ～3/18		10 人	多摩・麻生区の個人宅にチラシ配布 (5,000 枚)
区民祭でのPR活動	10/14	北部	11 人	「あさお区民まつり」でのPR活動 ポケットティッシュ配布 (4,000 個)
	10/20	南部	18 人	「幸区民まつり」でのPR活動 ポケットティッシュ配布 (4,000 個)
	10/21	中部	8 人	「宮前区民祭」でのPR活動 ポケットティッシュ配布 (2,000 個)
駅頭PR活動	10/22	本部 北部	12 人	小田急線新百合ヶ丘駅南口ペDESTリアンデッキでのポケットティッシュ配布 (1,000 個)
商店街でのPR活動	3/15	南部	9 人	川崎銀柳街でのチラシ・ポケットティッシュ配布 (チラシ 1,500 枚、ポケットティッシュ 1,500 個)

◇会員入会検討会議

開催日	内 容	出席人数	会 場
5/18 6/25	新規会員入会方式の検討	7 人	本部事務所

◇労働者派遣事業（シルバー派遣事業）実績

派遣登録会員数	受注件数	主な受注内容	契約金額
289 人 (244 人)	288 件 (248 件)	スーパー鮮魚等加工部門での業務、商品管理業務、倉庫内清掃業務等	84,360,306 円 (68,896,026 円)

※()内は 29 年度の実績

◇労働者派遣事業に係る職員向け講習会・研修会出席状況

開催日	内 容	出席人数	会 場
9/26	NR I 主催 派遣経理システム研修	3 人	かながわ労働プラザ
10/23	派遣実務者研修	2 人	かながわ労働プラザ
2/6	全シ協主催派遣元責任者講習会	1 人	連合会館

◇労働者派遣事業に係る派遣会員向け研修会開催状況

開催日	内 容	出席人数	会 場
9/25	トラブル回避の方法	16 人	横浜市西公会堂
10/29	トラブル回避の方法	10 人	横浜市西公会堂
11/21	実践的な対人関係力の向上	10 人	町田市民ホール

◇労働者派遣事業会議の出席状況

会 議 名	開催日	内 容	出席人数	会 場
業務拡大推進会議	4/26 6/7	県シ連主催の派遣事業の業務拡大に係る会議	1 人	かながわ労働プラザ
NR I 派遣システム研修会	9/26	有給管理システムの活用、派遣就業者研修時の入力について等	3 人	かながわ労働プラザ
派遣実務者研修	10/23	労災の適用範囲について等	2 人	かながわ労働プラザ
県シ連主催派遣事業事務分担見直し検討会議	11/15	県シ連主催の派遣事業に係る連合と拠点の事務分担と事務手数料配賦率の見直し検討	1 人	かながわ労働プラザ
NR I 派遣システム改善会議	12/13	派遣システム「コラボ 80+」の改善に向けて等	2 人	かながわ労働プラザ

◇高齢者有料職業紹介事業実施状況

求人相談数	求人登録数	求職相談件数	求職登録数	就職数	紹介手数料
3件	3件	1件	1人	1人	6,815円

◇高齢者職業紹介責任者講習会出席状況

開催日	内 容	出席人数	会 場
1/22	全シ協主催高齢者職業紹介責任者講習会	4人	連合会館

3 安全・適正就業の徹底

安全・適正就業の推進を図るため、安全・適正就業委員会等の活用や、就業現場への巡回強化をすると共に、会員から「安全就業標語」を募集し、最優秀作品をポスター掲示すること及び会報誌へ掲載するなど、多様な方法により事故の未然防止への取り組みを行いました。

事故発生状況については、会員傷害事故については減少しましたが、賠償責任事故については増加しました。

◇安全・適正就業委員会等の活動状況

活動項目	開催日	内 容	出席人数	事務所
安全・適正就業委員会	6/25	平成29年度事業報告、安全標語選考等	14人	本 部
	2/20	平成31年度事業計画、平成30年度事故発生状況等	12人	
事務所 安全・適正就業 対策会議	7/12	安全・適正就業委員会報告、巡回計画等	3人	南 部
	2/22	安全・適正就業委員会報告、巡回計画等	3人	中 部
	7/13	安全・適正就業委員会報告、巡回計画等	4人	
	3/8	安全・適正就業委員会報告、巡回計画等	4人	北 部
	7/12	安全・適正就業委員会報告、巡回計画等	4人	
	2/26	平成31年度実施計画等	2人	
事務所 安全・適正就業 対策巡回指導	9/11	植木剪定作業（障害者福祉施設）	2人	南 部
	11/8	除草作業（幸区内）	2人	
	3/26	自転車等放置防止対策業務（元住吉駅周辺）	2人	
	11/26	植木剪定作業（マンション）	2人	中 部
	2/18	マンション清掃	2人	
	7/12	施設管理業務（柿生分庁舎）	4人	北 部
	12/5	屋内清掃作業（アパート）	1人	

◇安全講習会等の開催及び参加状況

講習名	開催日	内 容	参加人数	会 場
安全就業研修会	8/28	安全教育に係る研修	1人	かながわ労働プラザ

◇県シ連 安全就業表彰

受賞事務所	開催日	内 容	参加人数	会 場
南部事務所	6/14	拠点優良賞 受賞団体の表彰	1人	ワークピア横浜

◇安全標語等の募集・表彰等

ア 安全就業標語（川崎市SC主催）

(ア) 応 募 … 15 作品

(イ) 表 彰 … 最優秀作品「もう少し まだ大丈夫が 事故の元」

(ウ) 受賞者 … 畑 順雄（中部事務所）

◇事故発生状況

事故区分	会員傷害事故	賠償責任事故
発生件数	14 件（17 件）	11 件（7 件）

※（ ）内は 29 年度発生状況

◇適正就業ガイドライン配布状況

配布期間	対象者	配布人数
7、8 月	発注者	830 件

4 事業推進体制の強化

センターが、公益財団法人として健全な事業運営をするために、法令遵守と内部統制の実施に取り組みました。また、財政的な基盤の確保と強化を図るために、受注の拡大に努めました。さらに、市や関係機関と会議等を通じて情報の共有を図るとともに、事業の支援や協力を得ながら、その推進に努めました。

◇受託事業等による事務費収入等

	平成 29 年度	平成 30 年度	対前年対比
受託事業 受取事務費	100,834,551 円	92,636,361 円	91.8%
派遣事業 受託収益	7,074,005 円	9,552,229 円	135.0%

◇外部による検査・調査

実施団体等	実施内容	実施日
神奈川県総務局組織人材部文書課	公益法人立入検査 公益財団法人としての適正執行の確認	11/2
川崎南税務署	源泉所得税等の調査	11/20
神奈川労働局職業安定部 職業対策課	経理指導	12/6

◇外部による定期経理監査及び決算監査

実施団体	実施内容	実施日
税理士法人河合会計事務所	経理全般に係る適正執行検査及び指導	毎月
	決算に係る適正執行検査及び指導	5/11

◇清掃ボランティア活動実施状況

実施場所	開催日	参加人数	事務所
JR 川崎駅周辺	9/30	中止	南 部
JR 武蔵溝ノ口駅周辺	9/30	中止	中 部
小田急新百合ヶ丘駅周辺	9/28	13 名	北 部
合 計		13 名	

◇市民向け講座の実施

実施内容	開催日	内 容	参加人数	開催場所
調理講習会	2/22	初心者向け簡単健康調理講習会（外部講師） ホームページやチラシの配布により市民に参加呼びかけ	9 人	てくのかわさき調理室

◇視察等の受入れ状況

名 称	内 容	開催日	会 場
県シ連、横浜市シルバー人材センター	派遣システムの使用方法について（有給休暇取得時対応）	12/7	本部事務所
富士通研究所	高齢者の人材活用におけるセンター事業の現状について	12/10	本部事務所

◇他市シルバー人材センター視察

名 称	内 容	開催日
(公財) 横浜市シルバー人材センター 南事務所	会員登録方法について (手続等の流れ)	4/19

◇職員研修等の開催及び出席状況

名 称	開催日	内 容	会 場
新人向け業務システム研修	4/2	システム「エイジレス 80」の業務メニュー新人向け研修	北部事務所
全シ協主催平成 30 年度会員拡大・就業開拓担当者会議	4/11	会員拡大を図り、同時に会員増加にふさわしい就業機会の拡大に向けた取り組みの情報共有	連合会館
新人向け業務システム研修	5/24 5/25 5/28	システム「エイジレス 80」の業務メニュー新人向け研修	本部事務所
嘱託相談員研修	6/6	相談業務一部変更の説明等	本部事務所
NR I 顧客セミナー	6/22	新エコノミー時代の社会を支えるシルバー人材センター	ステーション コンファレンス 東京
相談員説明会	6/27	新規会員入会方式の説明	本部事務所
平成 30 年度適正就業担当者会議	7/17	適正就業における取組について	連合会館
川崎市社会福祉協議会主催 苦情対応研修	8/1	苦情対応研修	エポック中原
平成 30 年度安全就業研修会	8/28	健康で安全な就業のための日常の健康管理について等	労働プラザ
川崎市社協主催 地域福祉コーディネーター技術研修「行列のできる講座の極意」	10/17	効果的に集客できるイベントチラシの作成について	エポック中原
エイジレスユーザー研修会	11/13	システム「エイジレス」新バージョンについて等	労働プラザ
全シ協主催 福祉・家事援助サービス担当者会議	12/17	福祉・家事援助サービスの主な取り組み等	連合会館
職員向け研修会	12/20	会員拡大に向けた取り組みについて等	労働プラザ
NR I 新春フォーラム	1/31	日本とグローバル化の行方等	帝国ホテル
AED研修	2/20	老人福祉センター開催のAED研修に出席	川崎区老人福祉センター

◇市及び関係機関との会議等の出席状況

名 称	内 容	開催日	会 場
全シ協定時総会	全国のセンター連合会及び拠点役員による法人の予算・決算執行に関する協議	6/21	中野サンプラザ
県シ連定時総会	県シ連役員及び拠点役員による法人の予算・決算執行に関する協議	6/14	ワークピア横浜
県シ連理事会	県シ連理事による法人運営に関する議事審議等	5/24 11/22 3/14	かながわ労働プラザ
県シ連事務局長会議	県内事務局長による事業の取り組みと情報交換等	5/15 11/2 3/5	かながわ労働プラザ
連合会・横浜・川崎・相模原ブロック会議	県下指令指定都市SC及び県SC連合会による課題等の情報交換等	8/3 1/16	ユニコムプラザ さがみはら、 bono (ボノ) 相模大野サスモール
政令指定都市 シルバー人材センター 実務者会議	全国の政令指定都市SC実務者による事業の情報交換等	10/18 ～10/19	仙台市SC
政令指定都市 シルバー人材センター 代表者会議	全国の政令指定都市SC理事長・事務局長による事業への取り組み等情報交換	11/15 ～11/16	名古屋市SC
事故防止委員会	県事故状況および対策について、安全就業標語・ヒヤリハット体験事例について	5/24 3/14	かながわ労働プラザ
市高齢者在宅サービス課 ・シルバー連絡会議	所管課の在宅サービス課との連絡会議	5/23	本部事務所
キャリサポ・だいJOB ・シルバー連絡会議	キャリアサポートかわさき、だいJOBセンター、シルバー人材センター、市労働雇用部、市在宅サービス課による連絡会議	7/26 2/14	フロンティアビル
次期システム導入検討会議	システム会社と共同して次期システムの検討	4/26 6/20 8/23 10/30 3/14	本部事務所

◇会議等の開催状況

名 称	内 容	開催日	会 場
政策・経営会議	管理者による事業運営上の課題等の協議	毎月	本部事務所
業務担当者会議	担当者による事業運営上の課題等の協議	毎月	本部事務所
会報編集委員会	前号の評価と新号の構成検討	5/25 8/29 11/16 2/21	本部事務所

5 第2期基本計画事業の推進

平成27年度からスタートし、昨年度、進捗状況の検証と見直しを行い、「会員数」及び「契約金額」の目標数値を修正した基本計画をもとに作成した平成30年度事業計画に沿いながら、計画事業を着実に遂行していくことに努めた結果、会員数については、第2期基本計画の当初目標数値が修正となったこと等もあり、目標を上回りました。一方、請負受託事業の契約金額については、前年度同様受注金額が伸び悩んでおり、適正就業の対応を進める中、昨年度で終了した受注が契約金額の高いものであったことや、派遣事業の移行などにより前年度契約金額を下回りました。

労働者派遣事業については適正就業の対応により、スーパーでの品出し等の新規受注が多くあり、前年度及び目標の契約金額を大きく上回っています。

◇会員数 (※目標は見直し修正後の数値)

目標 (当初目標値)	実績	達成率
5,250人 (6,750人)	5,399人	102.8%

◇請負受託事業 (※目標は見直し修正後の数値)

目標 (当初目標値)	実績	達成率
1,290,000,000円 (1,433,000,000円)	1,133,443,484円	87.8%

◇労働者派遣事業

目標	実績	達成率
65,600,000円	84,360,306円	128.5%

II 公益目的事業－2（葬祭場運営事業）

川崎市の指定管理者として、当センターと富士建設工業株式会社とで共同体を組み、かわさき南部斎苑と北部斎苑の葬祭場運営事業を実施し、次の取り組みを行いました。
 ※指定管理期間…平成26年4月1日より平成32年3月31日まで(6年間)

◇事業実施状況

区 分	年間予定 (件)	年度末実績 (件)	率
火葬件数	10,000	10,527	105.3%
休憩室使用件数	8,000	8,199	102.5%
斎場使用件数	2,000	2,433	121.7%
遺体保管件数等	600件 延べ2,200日	673件 延べ2,873日	112.2% 130.6%

◇会議等の開催状況

名 称	内 容	日 程	会 場
葬祭場運営会議 (市・共同体)	葬祭場運営上の課題等の協議	毎月	センター会議室
斎苑責任者会議 (共同体)	各斎苑内の責任者による会議	毎日	南部・北部両斎苑
運営委員会 (共同体)	共同体構成員による運営委員会	12/20	センター会議室
かわさき北部斎苑 分室運営会議 (地域・市・共同体)	近隣住民等との連絡調整	5/15	かわさき北部斎苑分室

◇葬祭場利用者アンケートの実施

対象	区 分	非常に良い	良い	悪い	非常に悪い
売店業務従事者	態 度	13	4	0	0
	身だしなみ	9	7	0	0
	言葉づかい	12	5	0	0
	説明の仕方	11	5	0	0
清掃従事者	態 度	12	2	0	0
	身だしなみ	11	2	0	0
	言葉づかい	9	4	0	0
	説明の仕方	10	2	0	0
警備従事者	態 度	2	4	3	9
	身だしなみ	3	4	1	5
	言葉づかい	1	5	2	11
	説明の仕方	3	2	1	8
事務所員	態 度	4	3	0	0
	身だしなみ	4	3	0	0
	言葉づかい	4	4	0	0
	説明の仕方	4	3	2	1
上記従事者のうち 業務が不明なもの	態 度	23	14	1	0
	身だしなみ	22	16	0	0
	言葉づかい	21	16	1	0
	説明の仕方	21	13	3	0
火葬業務従事者	態 度	56	28	1	0
	身だしなみ	57	26	2	0
	言葉づかい	57	27	1	0
	説明の仕方	58	22	3	1
施設について	清潔さ	63	19	5	1
	施設案内	52	25	7	4

※アンケート結果について

- ① 売店業務従事者・清掃従事者に対するものについては、概ね良い評価をいただきました。
- ② 警備従事者については車両誘導の際の態度、言葉づかい等に対して「悪い」「非常に悪い」との評価が複数ありました。主に北部斎苑における工事の影響で狭くなっている駐車場で車両誘導に関するものですが、件数が多いことから、より一層の指導に努めます。
- ③ 事務所員については、「非常に悪い」が一件ありましたが、通夜の表示に関するものでした。
- ④ 火葬業務従事者に対するものについて、概ね良い評価をいただいた中で「悪い」「非常に悪い」との評価もありましたが、説明がスムーズでなかったとのご意見をいただきました。
- ⑤ 施設については、駐車場が狭く不便であるとのご指摘をいただきました。

◇「友引日」の開苑(12回)による事業実施状況

区 分	南部斎苑	北部斎苑	計
火葬件数	172 件	166 件	338 件
休憩室使用件数	105 件	120 件	225 件
斎場使用件数	23 件	21 件	44 件
遺体保管件数	11 体	13 体	24 体

※これまで休苑日としていた「友引日」のうち、南北斎苑それぞれ夏季(7月～9月)に6日、冬季(12月～翌年2月)に6日開苑しました。

平成30年度

事業報告の附属明細書

1 評議員に関する事項

役 職	氏 名	就任年月日	所 属 団 体 及 び 役 職 等
評 議 員	青 木 恵 美 子	H. 24. 4. 1	川崎市地域女性連絡協議会 会長
評 議 員	三 浦 政 良	H. 28. 6. 28	学識経験者（元（社福）川崎市社会福祉協議会 常務理事）
評 議 員	藤 原 司	H. 27. 7. 1	学識経験者（元（公財）川崎市老人クラブ連合会 理事長）
評 議 員	加 治 秀 基	H. 27. 7. 1	学識経験者 川崎商工会議所 副会頭
評 議 員	眞 野 繁 太 郎	H. 24. 4. 1	公益財団法人川崎市シルバー人材センター 会員
評 議 員	湊 セイ子	H. 27. 7. 1	公益財団法人川崎市シルバー人材センター 会員
評 議 員	小 塚 守	H. 28. 6. 28	公益財団法人川崎市シルバー人材センター 会員

2 役員に関する事項

役 職	氏 名	就任年月日	所 属 団 体 及 び 役 職 等
理 事 長	栗 山 敏 子	H. 26. 6. 10	公益財団法人川崎市シルバー人材センター 理事長
常務理事	小 池 義 教	H. 29. 4. 1	公益財団法人川崎市シルバー人材センター 常務理事
理 事	横 手 修 治	H. 26. 6. 10	特定非営利活動法人川崎介護福祉士会 理事長
理 事	瀧 村 治 雄	H. 30. 6. 15	川崎市全町内会連合会 副会長
理 事	長谷川 キヌエ	H. 26. 6. 10	公益財団法人川崎市シルバー人材センター 会員
理 事	織 本 公 男	H. 28. 6. 28	公益財団法人川崎市シルバー人材センター 会員
理 事	齋 藤 明	H. 26. 6. 10	公益財団法人川崎市シルバー人材センター 会員
監 事	西 尾 康 三	H. 28. 6. 28	学識経験者(税理士)
監 事	糊 澤 孝 夫	H. 28. 6. 28	学識経験者

3 常勤職員に関する事項

職	氏 名	採用年月日	担 任 事 務
事務局長(常務理事兼務)	小 池 義 教	H. 29. 4. 1	センター統括
次 長	福 井 和 彦	H. 27. 6. 1	本部統括
経営課課長	村 田 光 彦	H. 1. 4. 1	経営課統括
経営課担当課長	小 島 浩	H. 8. 4. 1	事業担当
経営課主査	近 藤 孝 夫	H. 10. 4. 1	総務担当
経営課主任	尾 花 絵 莉 紗	H. 23. 4. 1	庶務担当
経営課職員	松 橋 優	H. 25. 10. 1	事業担当
参事・南部事務所所長	市 川 賢 司	S. 61. 4. 1	事務所統括
南部事務所副所長	青 木 敏 之	H. 26. 6. 1	所長補佐・受発注業務
南部事務所職員	長 尾 理 成	H. 29. 6. 1	受発注業務
南部事務所嘱託職員	佐々木 美也子	H. 28. 4. 1	同
南部事務所嘱託職員	佐 藤 薫	H. 30. 6. 1	同
中部事務所所長	吉 川 和 光	H. 8. 4. 1	事務所統括
中部事務所副所長	荒 金 剛	H. 28. 6. 1	所長補佐・受発注業務
中部事務所職員	衛 藤 健 佑	H. 29. 4. 1	受発注業務
中部事務所嘱託職員	丸 山 純 子	H. 27. 4. 1	同
北部事務所所長	榎 本 実	H. 1. 4. 1	事務所統括
北部事務所主査	宮 田 博 章	H. 30. 4. 1	受発注業務
北部事務所職員	岸 英 樹	H. 26. 4. 1	受発注業務
北部事務所嘱託職員	目 黒 澄 子	H. 29. 4. 1	受発注業務

職	氏 名	採用年月日	担 任 事 務
斎苑管理グループリーダー	松 本 晴 生	H. 29. 4. 1	斎苑業務統括
かわさき南部斎苑斎苑長	黒 澤 秀 則	H. 30. 4. 1	斎苑統括
かわさき北部斎苑斎苑長	三 柴 信 雄	H. 30. 4. 1	斎苑統括
かわさき南部斎苑職員	磯 遥 子	H. 26. 4. 1	斎苑運営業務
かわさき北部斎苑職員	鈴 木 亜 紀	H. 26. 4. 1	斎苑運営業務

4 役員会等に関する事項

(1) 評議員会開催状況

開催年月日	議 決 事 項	開催当日における評議員の現在数、議決権を行使した評議員の数及び議決の結果
定時 評議員会 H. 30. 6. 15	議案第1号 平成29年度決算（計算書類等）の承認について 議案第2号 役員を選任について 報告第1号 平成29年度事業報告及び事業報告の附属明細書について 報告第2号 平成30年度 事業計画及び収支予算について	評議員現在数 9名 議決権を行使した評議員 7名 議決結果／全会一致で承認 ※監事2名出席

(2) 理事会開催状況

開催年月日	議 決 事 項	開催当日における理事の現在数、議決権を行使した理事数及び議決結果
第1回定時 理事会 H. 30. 5. 30	議案第1号 平成29年度事業報告及び事業報告の附属明細書の承認について 議案第2号 平成29年度決算（計算書類等）の承認について 議案第3号 平成30年度定時評議員会の日時及び場所並びに目的である事項等の決定について 報告第1号 職務執行状況について	理事現在数 7名 議決権を行使した理事 7名 議決結果／全会一致で承認 ※監事2名出席
第1回臨時 理事会 H. 30. 6. 15	議案第1号 理事長及び常務理事の選定について	理事現在数 7名 議決権を行使した理事 7名 議決結果／全会一致で承認 ※監事2名出席
第2回定時 理事会 H. 30. 11. 28	報告第1号 職務執行状況について 報告第2号 認知度倍増計画の推進に係る進捗状況について	理事現在数 7名 議決権を行使した理事 7名 ※監事2名出席
第3回定時 理事会 H. 31. 3. 25	議案第1号 特定費用準備資金等取扱規程の制定について 議案第2号 北部事務所改修資金積立金の期間変更について 議案第3号 平成30年度補正予算について 議案第4号 平成31年度事業計画及び収支予算の承認について 議案第5号 平成31年度川崎信用金庫短期借入金契約について	理事現在数 7名 議決権を行使した理事 7名 議決結果／全会一致で承認 ※監事2名出席

5 保険契約に関する事項

契約締結年月日	相手方	契約の概要
H. 30. 4. 1	株式会社トータルオフィス	南北両斎苑に係る施設賠償責任保険契約等
H. 30. 5. 1	株式会社コンパス保険	シルバー人材センター総合補償制度保険契約
H. 30. 5. 1	セコム損害保険株式会社	本部・中部・北部事務所火災保険
H. 30. 6. 1	株式会社コンパス保険	自動車保険契約

6 その他の重要事項

(1) 主務官庁からの指示事項

主務官庁からの指示事項	指示年月日	指示事項の履行条項
指摘事項なし		

(2) 訴訟関係

事案	相手方	経過
支払督促申立 及び 債権差押命令申立	株式会社 K社	<p>1. 横浜簡易裁判所 平成 29 年 8 月 31 日 支払督促申立 同年 9 月 5 日 支払督促発付（法人登記地不送達） 同年 9 月 14 日 再送達申請（法人代表者登記地宛不送達） 同年 11 月 21 日 再送達申請（当センター契約地宛不在） 同年 12 月 25 日 再送達申請（契約地宛休日指定不在） 平成 30 年 2 月 26 日 再送達申請（代表者の住人票記載住所宛） 同年 3 月 3 日 支払督促正本送達 同年 3 月 26 日 仮執行宣言申立（不在） 同年 4 月 20 日 仮執行宣言申立付郵便送達上申（書留郵便） 同年 4 月 26 日 仮執行宣言申立 送達 ※平成 31 年 3 月 31 日 対応検討中。</p>

<p>支払督促申立 及び 異議申立による訴訟</p>	<p>K氏</p>	<p>1. 川崎簡易裁判所 平成 29 年 10 月 31 日 支払督促申立 同年 11 月 14 日 支払督促発付（不在） 同年 12 月 8 日 再送達申請（勤務先） 同年 12 月 14 日 支払督促正本送達 平成 30 年 1 月 5 日 正本送達後異議申立 同年 1 月 15 日 訴訟手続き 同年 2 月 20 日 第 1 回口頭弁論期日（被告欠席） 同年 4 月 10 日 第 2 回口頭弁論期日（被告欠席） 同年 5 月 29 日 第 3 回口頭弁論期日（被告欠席） 同年 6 月 19 日 判決言渡 請求額全額が認められる。 平成 31 年 3 月 18 日 債権差押命令発送 （入金実績のある銀行あて） 同年 3 月 19 日 陳述書 （銀行より債務がない旨の回答） 同年 3 月 31 日 対応検討中。</p>
------------------------------------	-----------	--